

な か ま 10月

【電話番号】089-958-2000 【FAX】089-958-2014

【ホームページ】<http://www.e-inochi.jp/> 【メール】ehime-1111@e-inochi.jp

10月スケジュール

日付	時間	行事	内容	場所
3日(木)	11:00~	継続研修	宇都宮G / 多目的室	パフィオうわじま
9日(水)	18:00~		40周年記念誌編集会議 / 玄関横	済美会館
10日(木)	8:00~		∞∞ 24時間フリーダイヤル ∞∞	相談室
	11:00~ 17:00		ころみカフェ / 研修室2	済美会館
11日(金)	18:45~	継続研修	武井G / 5F交流室	松山市 総合福祉センター
		イオン幸せの 黄色いレシートデー	マックスバリュ今治阿方店 (9:00~22:00)	
12日(土)	10:00~	継続研修	船戸G / 第2研修室	新居浜市 総合福祉センター
	13:30~	第43期 電話相談員 養成講座	⑫電話相談演習Ⅱ<危機介入> 【担当】川本先生 / 第3会議室	愛媛県 男女共同参画センター
17日(木)	9:45~	継続研修	大久保G / 研修室2	済美会館
18日(金)	13:00~	継続研修	横田G / 研修室2	済美会館
	18:00~		運営会議 / 玄関横	済美会館
19日(土)	9:30~	継続研修	川本G / 3F多目的室2北・2南	松山市 ハーモニープラザ
21日(月)	18:30~	継続研修	信原G / 玄関横	済美会館
23日(水)	18:45~	継続研修	近藤G / 5F小会議室	松山市 総合福祉センター
26日(土)	9:45~	継続研修	わかばG / 研修室2	済美会館
27日(日)	13:30~	第43期 電話相談員 養成講座	⑬発達障害について 【担当】梶原先生 / 第3会議室	愛媛県 男女共同参画センター

2023年8月23日~9月20日までの寄附金および後援会費

寄附金としての入金 : 20件 208,000円

後援会費としての入金 : 8件 48,000円

~多くの方々ご支援いただきました。心より感謝申し上げます。~



委員会・部会活動報告

相談室部

1. 来年の全国大会はどこの県で開催されるか→未定
2. 「ちょっと聞いてやノート」に記載された相談員さんの対応について→継続Gの先生に一任
3. 部会開きたい
4. 相談室に掲示しているホームページの字が小さい

統計部

8月受信データ

	一般	なびD	FD	毎日FD	計
松山	516	213	60	32	821
東予	48	16			64
南予	41	8			49
総数	605	237	60	32	934

【部会9/5 報告】

- ・前日1日分の受信記録は入力しないで置いておく

広報誌編集部

9月12日(木) 3名出席
【次回】10月10日(木)13:30～

- ・12月の企画について話し合う 6ページを予定 大久保先生に原稿依頼する
- ・7月広報誌の感想 宮川先生のお話を聞きたい。講演、対話の場を設けられないか。

交流イベント部

【次回】10月10日(木)11:00～

9月の集計

古本 950円
バザー 4,250円
切手ハガキ 700円

いつもご協力
ありがとうございます。
ごぞいます。



次回部会 11/3 FC今治 ブースでの配布物の準備

総務委員会

- ・検討・報告事項に記載

運営会議

9月19日(木) 9名出席
【次回】10月18日(金)18:00～

《事務局からの報告》

① 法人運営

- ・連盟作成動画15秒版「相談員募集CM」
松山市役所1階ロビーにて配信決定 10月末～
(右上へ)



運営会議 つづき

② 連盟関連

・会議等

統計システム事業委員会 8月26日(月)
中四国ブロック会議(島根) 9/21・22
ハイブリット会議 webにて2名参加

・FDについて

9月自殺予防週間(9/10～9/17)無事終了
8/21記者クラブに案内を持参したところ、NHK、
愛媛新聞社、読売新聞から電話取材、相談室での
取材があった。連盟へアンケート提出 9/19

・FD「豆塚エリ」公開講演会

9月23日(月祝)14:00～コミセン3階大会議室
現在88名ほど参加確認

・インターネット相談継続研修 9/15 12名参加

③ 愛媛県・松山市その他市町

・愛基金『若者たちが制作する「愛媛いのちの電話」 SNS動画の配信』

(CM短期配信 結果)

8/31～5日間 武井理事長インタビュー配信結果
(資料1参照)
9/17～5日間 相談員へのインタビュー(顔モザイク)
現在公開中

・松山市自殺予防週間街頭キャンペーン

(ティッシュ配り) 9月2日(月) 松山市駅前・JR松山
駅前にて配布

・令和6年度 第2回 松山市自殺対策推進委員会 10月4日(金)

・愛媛県自殺予防対策連絡協議会 12月12日(木)

④ その他

・宮本 記久子さん 9/6和歌山センターから転籍
宇都宮G

《検討事項》

(1) 連絡の取れなくなった相談員の今後の対応について

- ・会員規定第6条2項に基づき対応する。
- ・相談員(会員)と愛媛いのちの電話(本会)との契約なので、改めて緊急連絡先(任意)に会員の安否確認などはない。

(2) 40周年記念行事について

- ・講演会場：2025年9月23日(火祝)
松山市民会館中ホール予約
- ・祝賀会会場の検討：「JAリジュール松山」について、
足立さんから下見の報告と当日アトラクション候補の
提案があった

・クラウドファンディングについて 報告 中矢さん

「関西いのちの電話」の事務局長さんに利用した際のことを電話で聞いた。(移転費用をクラウドファンディングで募り、700万円の資金提供があった) 愛媛が利用する場合は寄付型になるか。

(3) 連盟より「朝日の月(朝日生命)」配分金について

(資料2)

・各センターに1万円の配分があった。愛媛センターでは11月の交流会で軽食費にする

(4) 来年度の愛基金の申請内容について(資料3)

・特別枠、一般枠応募について検討、40周年行事のために特別枠申請にするか、「SNS動画配信」の継続か話し合った 継続して検討 以上

研修委員:宇都宮・大久保・近藤・武井・信原・船戸・横田
 サポーター:川崎・木村(す)・久保田・桑田・永井・原・福岡・
 宮本・村角 事務局:中矢・渡部(操)

《事務局より報告事項》

～運営会議と重複部分は割愛～

○連盟関係

・FDについて

東予分室 いつもの電話相談室では電波状況が悪く、
 FDは電波の具合の良いお部屋で受電
 ヘッドセットは事務局で準備した(加藤さん寄贈)
 9/14東予研修日に携帯の取り扱いを説明
 9/27よりFD受電開始予定

10/21新居浜市福祉課長さんと話し合い

上記などに伴い、受信環境を見直し、センターに
 受電専用室として一室お借りできないか相談

○その他

・42期13名全員認定。9/21～わかばG始まる。来年4月
 まで。次年度への継続Gへの移行については検討済み
 ・43期養成講座について
 受講中の和田麻衣さんがアキレス腱損傷のため今年度
 は受講断念。来年度改めてご案内する。
 現在受講生5名。

《審議事項》

(1)自殺予防「豆塚エリ」公開講演会

司会 川本こずえ先生 講師接待 近藤智絵子先生
 受付などお手伝い-サポーター
 9/15 14:00～会場下見

(2)その他

・42期の認定の時の逐語録はいつ回収したらよいか
 わかば終了までに決定
 ・豆塚さんの書籍の感想 武井先生、宮本さん
 ・現時点で豆塚さんの講演会の参加予定40名-
 ・各研修Gで参加を呼びかける
 終了後の後援会総会の参加もお願いする。

以上

事務局からのお知らせ



愛基金～若者たちが制作する「愛媛いのちの電話」SNS動画の配信～ 進捗報告

第1弾 「武井先生インタビュー」レポート

作成日	2024/8/30
消化金額	¥4,998
リーチ数	4409人
リンククリック数	106回
CPC単価	¥46
利用者層	女性 77.0%
	男性 22.8%
	ジェンダーフリー 0.2%
配信先	Instagram 100%
地域	愛媛県 100%

※CPC単価とは1クリックに対してかかった金額です。
 この金額が低いほど良い広告となります。

1本日の分析

以下のグラフのように、多くの閲覧者が40代～50代の女性となっており、
 比較的生活に余裕のある方々のゾーンに効果的にアプローチできた結果となっている。

CPCの単価は悪くはないが平均に近い金額のため、最高水準の結果ではない。
 今後はもう少しCPCを下げられる動画の編集をしていく。

※1
リーチ数:
CMの中盤以
上みた人数

第2弾 「相談員インタビュー」レポート

作成日	2024/9/17
消化金額	¥5,000
リーチ数	5611人
リンククリック数	222
CPC単価	23円
利用者層	女性 84.4%
	男性 15.4%
	ジェンダーフリー 0.3%
配信先	Instagram 100%
地域	愛媛県 94.6%
	その他 5.4%

※CPC単価とは1クリックに対してかかった金額です。
 この金額が低いほど良い広告となります。

2本日の分析

前回の動画よりかなり高水準な広告結果となった。
 予算はほぼ同じだが、リーチ数も700人程度増加し、リンククリック数は2倍になった。
 やはり、「誰かの声」というものは信頼性が高く、リンククリック数が伸びたと推測できる。引き
 続き広告結果を分析しながら動画編集を進行する。

※2
リンククリッ
ク数:CMをクリッ
クした数

日本電話相談学会第37回大会のご案内

- 1.開催日:2024年11月23日(土)・11月24日(日)
- 2.開催方法:Zoomミーティングによるオンライン開催
- 3.テーマ:頻回通話者を考える～非対面相談における
相談構造～

4.○講師

- ・杉原 保史(京都大学 学制総合支援機構 学生相談
部門長・教授)
- ・大空 幸星(特定非営利活動法人あなたのいばしょ
理事長)

○モデレーター

- ・岩田 淳子(成蹊大学文学部特別任用教授・臨床心理
士・公認心理師)

5.大会企画パネルディスカッション

～電話相談における多数回入電者(頻回通話者)の課題と
対応～ 3名のパネリストを予定

6.参加費など詳細は「日本電話相談学会HP」参照

～こころみカフェ～

*10月10日(木)
11時～17時

済美会館研修室

ぜひお立ち寄りください!

～古本市も同時開催～



自殺予防公開講演会

『この生きづらい世界で共に生きるために』

講師 詩人・エッセイスト 豆塚エリ 氏



日時 2024年9月23日(月・祝)
会場 松山市総合コミュニティセンター
入場者数 139名

《豆塚さんへ一言》

- ♡ 生きて松山に戻ってきてくれてありがとうございました。
- ♡ 「立場から話をしない。」が心に残りました。
「相手を認めながら」を念頭に置くように努めたいです。
- ♡ 小説ではない、本当の話が聞けて、よかったです。
- ♡ 迷惑をかけても生きていこうと決意しました。
- ♡ 言葉より行動が大切ということが印象に残りました。
相手のことを思い続けることが、いつか相手に通じるものと信じている、という言葉も心に残りました。
- ♡ 小さい頃の環境が、居場所のない自分になってしまった。
親からもっと「好きだよ」といってもらったら違った自分になっていたかもしれない。でもその過程があるから今の自分がある。
- ♡ 当事者の私が常日頃考えていることを代弁してもらって、私だけじゃなかった、と安心しました。
- ♡ 「本当に死にたい人はいないのではないか。他に選択肢がなかっただけ。」という言葉が印象に残った。

♡ 「私のことは私が決めていい。」もっと早くそう思って人生を選択していれば、と、40年余りの人生を後悔しています。これから先は自分で決めて生きていきたいです。

♡ 「生きることは無意味でいい。」その言葉に大きく背中を押して頂けました。

《愛媛いのちの電話へ一言》

- このような素晴らしい話を聞く機会を頂き、本当にありがとうございました。
- 頑張ってください。必要とされている皆さまです。
- 相談員になってみたい。でも、なっているのかと迷いや葛藤があった。でも今日それがぬぐい切れたと思う。参加して良かった。

アンケート報告

【アンケート回収数】 74/139
【年齢層】 50代、60代、70代最多
【情報入手先】 HP14、情報誌10、掲示物3、チラシ15、友人16、SNS7、その他12
【活動への関心】 ある57 機会があれば相談員13 資金面で協力15 ない9



(講演会の日々の募金は、4434円集まりました。
ありがとうございました。)